

西宮文化協会

会報

令和七年二月
通巻六八三号

- | | | | | | | | |
|-----|-----|-----|-----|-----|-----|-----|--|
| (8) | (7) | (6) | (5) | (4) | (3) | (2) | (1) |
| 同 右 | 同 右 | 同 右 | 同 右 | 同 右 | 同 右 | 同 右 | 三月行事 第四回西宮・伝統芸能の夕べ鑑賞会
西宮の歳時記①
(西尾嘉美) |
| | | | | | | | 西宮に暮らした芸能人
(河内厚郎) |
| | | | | | | | 同 右・西宮文化協会十月行事「三好権力の城郭」
(江喜健一郎) |
| | | | | | | | 金松誠先生、大いに語る |

三月行事

第四回 西宮・伝統芸能の夕べー能「繪馬」鑑賞会

会員特別席は受付期間を延長し、特別料金での販売を継続しています(席がなくなり次第終了します)。ご希望の方は西宮能楽堂までお問い合わせください。詳細については会報一月号(六八二号)をご参照ください。

一、日 時 三月二十九日(土) 十七時 開場

十七時三十分 開演

十九時十五分 終演予定

一、場 所 西宮神社 拝殿前特設舞台

※雨天の場合は神社会館(A席購入者のみ)

一、申込み・問合わせ

西宮能楽堂 電話0798・48・5570(十・十七時)

〈振込み先〉※先に電話予約をお願い致します。

三井住友銀行 甲子園口支店 普通 3936119

一般財団法人日本伝統芸術文化財団



イス師とベルシヨール・デ・ワイレイゲド師あての書簡にある。」と足利義昭政権下の越水城の様子を紹介された。

越水城の構造に話は進む。会場に「本城」の略測図を映した。「規模は、東西約一〇五m×南北約一五〇m。一郭のみの単郭構造。東辺が西側に折れながら、北側が狭くなっていく。一郭西辺から北辺にかけて水堀がめぐっていた。現在は埋めたてられており、わずかに痕跡をとどめているのみである」と話した。

三好権力は「越水城」を拠点とし、京都方面に向かって勢力を拡大していく流れのなかで、「芥川城」（高槻市）、「飯盛城」（大東市）、「信貴山城」（奈良県平群町）、「多聞山城」（奈良市）へ勢力を拡大していったと、それぞれの城について歴史、構造が詳しく解説された。金松誠先生は「越水城は、これらの城郭の原点となった。多聞山城は、礎石建物・瓦ともに石垣も備えている。四重櫓を設けるなど三好権力にとっても重要な城郭であった。」と話し講演を終えられた。

恒例により質問の時間となり会場最前列の一人が手を上げた。「二点伺いたい。①三好長慶が最初の天下人と初めて知った。そうした説があるのか。②多聞山城は石垣を備えた城郭のパイオニアだったのか。」と質問した。金松先生は「天下人というのは五畿内、大和、河内、和泉、摂津、山城で一般のイメージ

より狭い範囲を指す。三好権力は石垣、特に天守相当の高櫓を城に用いたパイオニアとのご指摘はイメージに近いと思う。織田信長は三好権力の城郭の良いところを取って安土城築城に生かされた。」と話されお開きとなった。

貴重な機会を用意いただいた西宮文化協会事務局にひたすら感謝である。

告

四月行事 令和七年度 定例総会・記念講演会

日時 四月三十日（水）

場所 西宮神社会館

・総会 十三時三十分～

・記念講演会 十四時三十分～

講師 西宮文化協会会長・西宮神社宮司

吉井良昭氏

演題 「市制百周年と全国の西宮」

*詳細は次号にてご案内致します。

予

西宮文化協会 会報 第六八三号

発行日 令和七年二月一日

発行者 西宮文化協会 会長 吉井良昭

〒六六二-〇九七四 西宮市社家町一の十七 西宮神社内

電話 0798・33・0321

FAX 0798・33・5355

E-mail: koho@nishinomiyae-bisu.com

印刷所 株式会社旭プリント